

令和3年1月4日
資料提供

ロールプレイングゲーム（RPG）を用いた土砂災害学習について ～防災RPG「土砂災害が発生したとき」～

和歌山県土砂災害啓発センターは、小中学校等における防災学習に積極的に取り組んでいます。今般、初めて、防災RPG「土砂災害が発生したとき」を用いた防災学習を下記のとおり実施することとなりましたので報告します。

防災RPG「土砂災害が発生したとき」は、和歌山工業高等専門学校専攻科エコシステム工学専攻(辻原研究室)1年生の西萩一喜^{にしはぎかずき}さんが、特別研究として、啓発センターの助言を受けながら開発したものです。和歌山工業高等専門学校並びに開発者の西萩さんの全面的な協力を得て、実現にこぎつけることができました。

今後も引き続き、和歌山工業高等専門学校と協力して、防災学習により適したゲームへとPRGの改良を図るとともに、その他の小中学校における防災学習にも順次、試行的に導入していく予定です。

記

1 日 時 令和3年1月13日(水) 13時40分～14時25分

2 場 所 那智勝浦町立市野々小学校

《ゲームのシナリオ》

楽しみにしていた遠足。しかし、当日はまさかの大雨！！大雨警報、土砂災害警戒情報、避難勧告と、次々と地域の防災・避難情報が発令されています。事前にハザードマップで確認をしていた避難所に安全に避難ができるでしょうか？



お問い合わせ先	
担当	① 和歌山県土砂災害啓発センター ② 砂防課
担当者	① 坂口・筒井・岸畑 ② 杵田・戎
電話番号	① 0735-29-7532 ② 073-441-3171